

鹿部町地域包括支援センターからのお知らせ

～救急カードを活用しましょう～

《救急カードとは》

救急カードとは、緊急時に必要な病歴や服薬などの情報を記入するものです。突然、救急車を呼ばなければならなくなった時に、救急隊からの質問に対して正確には答えることができない場合があります。そんな時に、普段から緊急時に必要な情報を書いて保管しておくことで、救急時に搬送者の状況を容易に把握することができ、スムーズな対応を図ることができます。

- 【対象者】 ①65歳以上の一人暮らしまたは夫婦世帯の方
②障がいのある一人暮らしの方



保管方法

救急カードには、住所・氏名・血液型・病歴・内服薬や緊急連絡先などを記入し、専用の筒状の保管容器に入れて、冷蔵庫のドアポケットに保管します。

救急カード



保管容器

保管マークの表示

救急隊員などに救急カードを保管していることが一目でわかるよう、保管マークを冷蔵庫と玄関に貼ります（冷蔵庫用の保管マークはマグネット式、玄関用の保管マークはシール式になっています）。



保管マーク（冷蔵庫用）



保管マーク（玄関用）

申し込み方法

利用を希望される方は、役場保健福祉課地域包括支援係までお申し込みください。申し込み後、保健福祉課の職員が自宅を訪問し、救急カードの記入方法や保管方法について説明します（救急カードを利用登録された方の情報は、鹿部町役場から鹿部消防署へ情報提供します）。

▼お申し込み・お問い合わせは、役場保健福祉課地域包括支援係（01372-7-5291）へ。